



2024年9月期 決算短信〔日本基準〕（連結）

2024年11月13日
上場取引所 東

上場会社名 株式会社 ニックス
コード番号 4243 URL <https://nix.co.jp>
代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 青木 一 英
問合せ先責任者 (役職名) 経営企画室長 (氏名) 神田 雄介 TEL 045-221-2001
定時株主総会開催予定日 2024年12月21日 配当支払開始予定日 2024年12月23日
有価証券報告書提出予定日 2024年12月23日
決算補足説明資料作成の有無：無
決算説明会開催の有無：有（機関投資家及びアナリスト向け）

（百万円未満切捨て）

1. 2024年9月期の連結業績（2023年10月1日～2024年9月30日）

（1）連結経営成績

（％表示は対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年9月期	4,386	△2.9	216	△35.0	207	△30.5	182	16.2
2023年9月期	4,516	1.2	333	66.0	298	15.6	156	△27.0

（注）包括利益 2024年9月期 164百万円（△11.8％） 2023年9月期 186百万円（△47.0％）

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益	自己資本 当期純利益率	総資産 経常利益率	売上高 営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2024年9月期	78.44	—	4.3	3.6	4.9
2023年9月期	67.51	—	3.8	5.1	7.4

（参考）持分法投資損益 2024年9月期 △0百万円 2023年9月期 △2百万円

（2）連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2024年9月期	5,909	4,276	72.4	1,840.97
2023年9月期	5,762	4,158	72.2	1,790.19

（参考）自己資本 2024年9月期 4,276百万円 2023年9月期 4,158百万円

（3）連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2024年9月期	374	△94	△30	2,052
2023年9月期	348	△103	△286	1,820

2. 配当の状況

	年間配当金					配当金 総額 (合計)	配当性向 (連結)	純資産 配当率 (連結)
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
2023年9月期	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
2024年9月期	—	0.00	—	20.00	20.00	46	29.6	1.1
2025年9月期(予想)	—	0.00	—	20.00	20.00		27.3	

3. 2025年9月期の連結業績予想（2024年10月1日～2025年9月30日）

（％表示は対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	4,400	0.3	245	13.1	240	15.7	170	△6.7	73.19

（注）当社は年次での業務管理を行っておりますので、第2四半期（累計）の連結業績予想の記載を省略しております。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「今後の見通し」をご覧ください。

※ 注記事項

（1）期中における連結範囲の重要な変更：無

（2）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更：無
- ② ①以外の会計方針の変更：無
- ③ 会計上の見積りの変更：無
- ④ 修正再表示：無

（3）発行済株式数（普通株式）

- ① 期末発行済株式数（自己株式を含む）
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数

2024年9月期	2,323,000株	2023年9月期	2,323,000株
2024年9月期	243株	2023年9月期	243株
2024年9月期	2,322,757株	2023年9月期	2,322,757株

（参考）個別業績の概要

1. 2024年9月期の個別業績（2023年10月1日～2024年9月30日）

（1）個別経営成績

（％表示は対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年9月期	3,609	△2.2	1	△98.1	114	△27.3	166	179.9
2023年9月期	3,689	△1.8	81	—	157	△16.4	59	△62.3

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益
2024年9月期	円 銭 71.87	円 銭 —
2023年9月期	25.67	—

（2）個別財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2024年9月期	5,220	3,678	70.5	1,583.86
2023年9月期	5,118	3,554	69.4	1,530.35

（参考）自己資本 2024年9月期 3,678百万円 2023年9月期 3,554百万円

※ 決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

・本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「今後の見通し」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当期の経営成績の概況	2
(2) 当期の財政状態の概況	2
(3) 当期のキャッシュ・フローの概況	2
(4) 今後の見通し	3
(5) 利益配分に関する基本方針及び当期・次期の配当	3
(6) 事業等のリスク	3
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方	3
3. 連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 連結貸借対照表	4
(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書	6
連結損益計算書	6
連結包括利益計算書	7
(3) 連結株主資本等変動計算書	8
(4) 連結キャッシュ・フロー計算書	10
(5) 連結財務諸表に関する注記事項	11
(継続企業の前提に関する注記)	11
(セグメント情報等の注記)	11
(1株当たり情報)	12
(重要な後発事象)	12

1. 経営成績等の概況

(1) 当期の経営成績の概況

当連結会計年度における我が国経済は、前年度と同様に大幅な円安傾向が続き、経済正常化に向けた意欲が高まり、大企業を中心に回復基調となりましたが、コスト上昇に価格転嫁が追い付かない傾向にある業種や業態等では苦戦を強いられる等、セグメント別に格差が生じました。また、世界経済は、止まない国家間の争いのほか、中国経済の減速、インフレに伴う景気後退懸念等、先行きに不安の残る形で推移しております。

このような中、大幅な円安の影響がありながらも、当社グループの販売先である住宅設備業界やカーエレクトロニクス業界、OA機器業界等での需要が引き続き低迷していること等により、当連結売上高は4,386,896千円（前期比129,952千円減）となりました。

利益面につきましては、売上高の低迷、並びに原材料費高騰等の影響により、営業利益は216,578千円（前期比116,646千円減）、経常利益は207,396千円（前期比91,213千円減）、親会社株主に帰属する当期純利益は182,207千円（前期比25,390千円増）となりました。

品目別の業績は、次のとおりであります。

(ア) 工業用プラスチック・ファスナー及びプラスチック精密部品

製品需要が減少した影響から、売上高は3,048,717千円（前期比1,056千円減）となりました。

(イ) 生産設備治具

顧客各社の設備投資意欲の減少により、売上高は1,223,208千円（前期比202,210千円減）となりました。

(ウ) その他（金型）

売上高は114,971千円（前期比73,314千円増）となりました。

(2) 当期の財政状態の概況

(資産)

当連結会計年度末における流動資産は3,788,146千円となり、前連結会計年度に比べ212,001千円増加しております。これは主に現金及び預金が232,875千円、電子記録債権が48,779千円増加したこと等によるものであります。

当連結会計年度末における固定資産は2,121,640千円となり、前連結会計年度に比べ64,794千円減少しております。これは主に有形固定資産が80,649千円減少したこと等によるものであります。

(負債)

当連結会計年度末における流動負債は1,035,121千円となり、前連結会計年度に比べ35,229千円減少しております。これは主に電子記録債務が64,672千円増加し、役員退職慰労引当金が158,830千円減少したこと等によるものであります。

当連結会計年度末における固定負債は598,534千円となり、前連結会計年度に比べ64,476千円増加しております。これは主に繰延税金負債が39,294千円、長期借入金が26,395千円増加したこと等によるものであります。

(純資産)

当連結会計年度末における純資産合計は4,276,130千円となり、前連結会計年度に比べ117,959千円増加しております。これは主に、利益剰余金が135,752千円増加したこと等によるものであります。

(3) 当期のキャッシュ・フローの概況

当連結会計年度末における現金及び現金同等物（以下「資金」という。）は、2,052,891千円（前期比232,875千円増）となりました。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動により獲得した資金は374,083千円（前期は348,238千円の獲得）となりました。これは主に仕入債務の増減額67,530千円等によるものです。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動により使用した資金は94,237千円（前期は103,602千円の使用）となりました。これは主に有形固定資産の取得による支出130,456千円、有形固定資産の売却による収入42,042千円等によるものです。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動により使用した資金は30,131千円（前期は286,780千円の使用）となりました。これは主に長期借入れによる収入200,000千円、長期借入金返済による支出179,519千円等によるものです。

(4) 今後の見通し

次期の見通しにつきましては、国家間の争いや地政学的リスク、環境問題等の各種課題がより強く顕在化し、合理的な検討や柔軟な対応が要求される状況が続くものと予想されます。

このような厳しい事業環境を踏まえ、当社グループでは引き続きオリジナルプラスチック素材であるNIXAM[®]応用製品による高付加価値新製品の開発・拡販に注力致します。また、生産面で新分野の生産能力の強化を目的とした投資を行い、市場ニーズへの対応力向上を推進してまいります。販売面では海外販売拠点と更なる連携を強化し、地域特性に柔軟に対応しつつ、お客様の抱える様々な課題を解決するための営業活動を継続してまいります。損益面でも引き続き原価低減、経費削減等スリム経営に努めてまいります。

このような状況のもと、次期の連結業績見通しにつきましては、円高懸念を反映した予測とさせていただきます、売上高4,400百万円、営業利益245百万円、経常利益240百万円、親会社株主に帰属する当期純利益170百万円を予想しております。

なお、上記の業績予想は本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる結果となる可能性があります。

(5) 利益配分に関する基本方針及び当期・次期の配当

当社は、株主への還元を第一として、配当原資確保のための収益力を強化し、継続的かつ安定的な配当を行うことを基本方針としております。内部留保資金の用途につきましては、今後の事業展開への備えと研究開発費用として有効な投資を行い、経営の安定化と事業の拡大に努めてまいります。なお、当期につきましては1株当たり20円の普通配当を予定しております。また、次期の配当につきましては1株当たり20円の普通配当とさせていただきます。

(6) 事業等のリスク

当社グループにおいて事業展開の上でリスク要因と考えられる主な事項には、以下のようなものがあります。当社グループはこれらのリスク発生の可能性を十分認識した上で、発生の回避及び発生した場合の対応に鋭意努力してまいります。なお、文中の将来に関する事項は、当連結会計年度末現在において当社グループが認識している事項であります。

① 競合等の影響について

当社グループが主要な事業領域としている精密プラスチック部品市場には、当社グループの他、数社が参入しておりますが、事務機器用プラスチック・ファスナーの分野において当社グループは、既に一定の市場シェアを継続して有しているものと考えております。

今後も、新製品の市場投入による市場占有率の向上を目指して、業容拡大を図る方針であります。しかしながら、当社グループの市場シェアを維持できる保証はなく、競合が激化した場合には、当社グループの業績及び財務状態に影響を及ぼす可能性があります。

② 在外子会社の業績変動及び現地情勢変化による影響について

当社グループは「NIX OF AMERICA」(米国)、「香港日幸有限公司」(香港)、「上海日更国際貿易有限公司」(中国)及び「NIX (THAILAND) LTD.」(タイ)と、現地生産強化を目的として設立した合弁会社「珠海立高精機科技有限公司」(中国)を中心とした、積極的な海外事業展開を図っております。海外市場への事業進出には、予期しない法律又は規制の変更、不利な政治的・経済的要因、人材採用の困難さ、為替レート変動による利益の変動、戦争その他の要因による社会的混乱等のリスクが内在しており、それらが発生した場合には、当社グループの業績及び財務状態に影響を及ぼす可能性があります。

2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社グループの利害関係者の多くは、国内の株主、債権者、取引先等であり、海外からの資金調達の手続きが少ないため、会計基準につきましては日本基準を適用しております。

3. 連結財務諸表及び主な注記

(1) 連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年9月30日)	当連結会計年度 (2024年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,820,016	2,052,891
受取手形	47,126	28,761
電子記録債権	255,572	304,351
売掛金	640,303	645,374
商品及び製品	398,519	366,501
仕掛品	99,953	87,311
原材料及び貯蔵品	148,797	150,097
前払費用	25,017	23,741
その他	140,837	129,115
流動資産合計	3,576,144	3,788,146
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	1,742,948	1,745,657
減価償却累計額	△1,372,579	△1,417,824
建物及び構築物(純額)	370,369	327,832
機械装置及び運搬具	1,151,105	1,172,170
減価償却累計額	△981,579	△990,076
機械装置及び運搬具(純額)	169,525	182,093
工具、器具及び備品	1,559,332	1,568,025
減価償却累計額	△1,502,242	△1,498,645
工具、器具及び備品(純額)	57,090	69,379
土地	1,234,103	1,182,434
建設仮勘定	28,182	16,880
有形固定資産合計	1,859,270	1,778,621
無形固定資産		
73,043		50,562
投資その他の資産		
投資有価証券	36,854	42,283
繰延税金資産	—	3,717
その他	217,266	246,455
投資その他の資産合計	254,121	292,455
固定資産合計	2,186,435	2,121,640
資産合計	5,762,579	5,909,786

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年9月30日)	当連結会計年度 (2024年9月30日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	199,959	198,172
電子記録債務	325,470	390,143
1年内返済予定の長期借入金	140,634	134,720
未払金	73,022	57,658
未払法人税等	13,728	28,741
賞与引当金	—	54,898
役員退職慰労引当金	179,750	20,920
その他	137,785	149,868
流動負債合計	1,070,350	1,035,121
固定負債		
長期借入金	81,973	108,368
リース債務	3,914	6,434
繰延税金負債	132,517	171,812
退職給付に係る負債	250,113	259,238
役員退職慰労引当金	60,965	44,545
その他	4,574	8,135
固定負債合計	534,057	598,534
負債合計	1,604,408	1,633,656
純資産の部		
株主資本		
資本金	468,134	468,134
資本剰余金	388,134	388,134
利益剰余金	3,085,221	3,220,974
自己株式	△194	△194
株主資本合計	3,941,297	4,077,049
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	9,160	12,960
為替換算調整勘定	207,713	186,120
その他の包括利益累計額合計	216,874	199,081
純資産合計	4,158,171	4,276,130
負債純資産合計	5,762,579	5,909,786

(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書
(連結損益計算書)

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2022年10月1日 至 2023年9月30日)	当連結会計年度 (自 2023年10月1日 至 2024年9月30日)
売上高	4,516,848	4,386,896
売上原価	2,454,566	2,437,569
売上総利益	2,062,282	1,949,326
販売費及び一般管理費	1,729,058	1,732,748
営業利益	333,224	216,578
営業外収益		
受取利息	198	506
受取配当金	812	946
不動産賃貸料	11,369	12,071
補助金収入	1,471	1,279
その他	7,188	3,428
営業外収益合計	21,040	18,231
営業外費用		
支払利息	1,612	1,118
債権売却損	700	537
為替差損	44,978	12,701
不動産賃貸費用	4,917	6,215
補助金返還損	—	5,351
持分法による投資損失	2,997	660
その他	448	827
営業外費用合計	55,654	27,412
経常利益	298,610	207,396
特別利益		
固定資産売却益	—	974
受取和解金	—	65,000
保険解約返戻金	—	18,179
特別利益合計	—	84,153
特別損失		
固定資産売却損	—	11,134
役員退職慰労引当金繰入額	103,080	—
訴訟関連費用	—	6,510
減損損失	25,249	6,365
在外子会社における送金詐欺損失	—	10,704
特別損失合計	128,329	34,716
税金等調整前当期純利益	170,280	256,833
法人税、住民税及び事業税	71,261	38,404
法人税等調整額	△57,798	36,221
法人税等合計	13,463	74,626
当期純利益	156,817	182,207
非支配株主に帰属する当期純利益	—	—
親会社株主に帰属する当期純利益	156,817	182,207

(連結包括利益計算書)

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2022年10月1日 至 2023年9月30日)	当連結会計年度 (自 2023年10月1日 至 2024年9月30日)
当期純利益	156,817	182,207
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	7,469	3,799
為替換算調整勘定	21,924	△21,592
持分法適用会社に対する持分相当額	282	—
その他の包括利益合計	29,676	△17,792
包括利益	186,493	164,414
(内訳)		
親会社株主に係る包括利益	186,493	164,414
非支配株主に係る包括利益	—	—

(3) 連結株主資本等変動計算書

前連結会計年度(自 2022年10月1日 至 2023年9月30日)

(単位:千円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	468,134	388,134	2,974,859	△194	3,830,935
当期変動額					
剰余金の配当			△46,455		△46,455
親会社株主に帰属する当期純利益			156,817		156,817
株主資本以外の項目の当期変動額 (純額)					—
当期変動額合計	—	—	110,361	—	110,361
当期末残高	468,134	388,134	3,085,221	△194	3,941,297

	その他の包括利益累計額			純資産合計
	その他有価証券評 価差額金	為替換算調整勘定	その他の包括利益 累計額合計	
当期首残高	1,690	185,506	187,197	4,018,132
当期変動額				
剰余金の配当			—	△46,455
親会社株主に帰属する当期純利益			—	156,817
株主資本以外の項目の当期変動額 (純額)	7,469	22,206	29,676	29,676
当期変動額合計	7,469	22,206	29,676	140,038
当期末残高	9,160	207,713	216,874	4,158,171

当連結会計年度(自 2023年10月1日 至 2024年9月30日)

(単位:千円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	468,134	388,134	3,085,221	△194	3,941,297
当期変動額					
剰余金の配当			△46,455		△46,455
親会社株主に帰属する当期純利益			182,207		182,207
株主資本以外の項目の当期変動額 (純額)			—		—
当期変動額合計	—	—	135,752	—	135,752
当期末残高	468,134	388,134	3,220,974	△194	4,077,049

	その他の包括利益累計額			純資産合計
	その他有価証券評 価差額金	為替換算調整勘定	その他の包括利益 累計額合計	
当期首残高	9,160	207,713	216,874	4,158,171
当期変動額				
剰余金の配当			—	△46,455
親会社株主に帰属する当期純利益			—	182,207
株主資本以外の項目の当期変動額 (純額)	3,799	△21,592	△17,792	△17,792
当期変動額合計	3,799	△21,592	△17,792	117,959
当期末残高	12,960	186,120	199,081	4,276,130

(4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2022年10月1日 至 2023年9月30日)	当連結会計年度 (自 2023年10月1日 至 2024年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前当期純利益	170,280	256,833
減価償却費	180,485	186,222
固定資産除売却損益 (△は益)	389	10,821
減損損失	25,249	6,365
保険解約返戻金	—	△18,179
受取和解金	—	△65,000
訴訟関連費用	—	6,510
在外子会社における送金詐欺損失	—	10,704
補助金収入	△1,471	△424
補助金返還損	—	5,351
持分法による投資損益 (△は益)	2,997	660
支払利息	1,612	1,118
退職給付に係る負債の増減額 (△は減少)	20,371	9,125
役員退職慰労引当金の増減額 (△は減少)	108,580	△175,250
売上債権の増減額 (△は増加)	150,739	△43,911
棚卸資産の増減額 (△は増加)	△82,905	36,475
仕入債務の増減額 (△は減少)	△162,092	67,530
その他	△35,924	67,595
小計	378,312	362,551
利息及び配当金の受取額	1,010	1,452
利息の支払額	△1,613	△1,176
和解金の受取額	—	65,000
訴訟関連費用の支払額	—	△6,510
補助金の受取額	61,471	424
法人税等の支払額又は還付額 (△は支払)	△90,942	△36,953
在外子会社における送金詐欺損失の支払額	—	△10,704
営業活動によるキャッシュ・フロー	348,238	374,083
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の売却による収入	42	42,042
有形固定資産の取得による支出	△89,151	△130,456
無形固定資産の取得による支出	△3,211	△2,605
投資有価証券の取得による支出	△10,000	—
出資金の払込による支出	—	△53,702
保険積立金の積立による支出	△2,406	△2,237
保険積立金の解約による収入	—	45,792
その他	1,125	6,930
投資活動によるキャッシュ・フロー	△103,602	△94,237
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の返済による支出	△27,624	—
長期借入れによる収入	100,000	200,000
長期借入金の返済による支出	△211,185	△179,519
社債の償還による支出	△100,000	—
配当金の支払額	△46,455	△46,455
リース債務の返済による支出	△1,515	△4,157
財務活動によるキャッシュ・フロー	△286,780	△30,131
現金及び現金同等物に係る換算差額	23,632	△16,838
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△18,511	232,875
現金及び現金同等物の期首残高	1,838,528	1,820,016
現金及び現金同等物の期末残高	1,820,016	2,052,891

(5) 連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等の注記)

【セグメント情報】

当社グループは工業用プラスチック部品事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

【関連情報】

前連結会計年度(自 2022年10月1日 至 2023年9月30日)

1. 製品及びサービスごとの情報

単一の製品・サービスの区分の外部顧客への売上が連結損益計算書の売上高の90%を超えるため、記載を省略しております。

2. 地域ごとの情報

(1) 売上高

(単位: 千円)

日本	中国	北米	東南アジア	その他	合計
2,651,558	806,429	647,912	318,615	92,334	4,516,848

(2) 有形固定資産

本邦に所在している有形固定資産の金額が連結貸借対照表の金額の有形固定資産の金額の90%を超えるため、記載を省略しております。

3. 主要な顧客ごとの情報

外部顧客への売上高のうち、連結損益計算書の売上高の10%以上を占める相手先がないため、記載事項はありません。

当連結会計年度(自 2023年10月1日 至 2024年9月30日)

1. 製品及びサービスごとの情報

単一の製品・サービスの区分の外部顧客への売上が連結損益計算書の売上高の90%を超えるため、記載を省略しております。

2. 地域ごとの情報

(1) 売上高

(単位: 千円)

日本	中国	北米	東南アジア	その他	合計
2,474,876	797,752	677,322	359,837	77,109	4,386,896

(2) 有形固定資産

本邦に所在している有形固定資産の金額が連結貸借対照表の金額の有形固定資産の金額の90%を超えるため、記載を省略しております。

3. 主要な顧客ごとの情報

外部顧客への売上高のうち、連結損益計算書の売上高の10%以上を占める相手先がないため、記載事項はありません。

【報告セグメントごとの固定資産の減損損失に関する情報】

当社グループは、単一セグメントであるため、記載を省略しております。

【報告セグメントごとののれんの償却額及び未償却残高に関する情報】

該当事項はありません。

【報告セグメントごとの負ののれん発生益に関する情報】

該当事項はありません。

(1株当たり情報)

項目	前連結会計年度 (自 2022年10月1日 至 2023年9月30日)	当連結会計年度 (自 2023年10月1日 至 2024年9月30日)
1株当たり純資産額	1,790円19銭	1,840円97銭
1株当たり当期純利益	67円51銭	78円44銭
潜在株式調整後1株当たり当期純利益	—	—

- (注) 1. 潜在株式調整後1株当たり当期純利益につきましては、潜在株式が存在しないため、記載しておりません。
2. 1株当たり当期純利益の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

項目	前連結会計年度 (自 2022年10月1日 至 2023年9月30日)	当連結会計年度 (自 2023年10月1日 至 2024年9月30日)
親会社株主に帰属する当期純利益(千円)	156,817	182,207
普通株主に帰属しない金額(千円)	—	—
普通株式に係る親会社株主に帰属する当期純利益(千円)	156,817	182,207
普通株式の期中平均株式数(千株)	2,322	2,322
希薄化効果を有しないため、潜在株式調整後1株当たり当期純利益の算定に含めなかった潜在株式の概要	—	—

(重要な後発事象)

該当事項はありません。

以上